

2023年7月11日

地上波 CM とコネクテッド TV 広告の統合運用を実現する  
「Tele-Digi AaaS for CTV」を提供開始

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂DYメディアパートナーズ)は、Google 社が保有する配信ソリューションと連携し(※1)、地上波 CM とコネクテッド TV 広告を統合モニタリングする「Tele-Digi AaaS for CTV」の提供を開始いたします。これにより、テレビデバイス上での動画広告運用の最適化を実現します。

博報堂DYメディアパートナーズは、広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル「AaaS」(※2)を提唱し、広告主の広告効果最適化を通して事業成長に貢献するソリューション群を提供しています。「Tele-Digi AaaS」は、テレビとデジタル(テレデジ)を統合的に管理し、効果的・効率的に運用するソリューションです。

# AaaS<sup>TM</sup> Tele-Digi AaaS<sup>TM</sup>

Advertising as a Service

コネクテッド TV (インターネット回線に接続されたテレビデバイス)の急速な普及によりテレビデバイス上での動画配信サービスの視聴が伸び、放送と通信の融合が進んでいます。それに伴い、動画配信面に流れるコネクテッド TV 広告も需要が拡大し、生活者に広告を到達させるための重要なタッチポイントになってきています。

「Tele-Digi AaaS for CTV」では、地上波 CM とコネクテッド TV 広告をインプレッションで統合し常時モニタリング、性別年齢・配信エリア・メディア区分での効果比較を即座に実施することが可能です。これにより従来困難だったテレビデバイス上での放送と通信を融合した動画広告運用の最適化が可能になります。(図1)

本ソリューションは既に、複数社を対象とした試験導入を行っており、博報堂DYメディアパートナーズの AaaS コンサルタントが並走することで、ターゲットへの広告の到達をコントロールできることが確認できています。

また、本ソリューションは今後もモニタリング指標や分析機能のアップデートを順次実施していく予定です。

博報堂DYメディアパートナーズは、これからもテレデジ広告の効果最大化を可能にするさまざまなサービスを順次導入し、グループの各広告事業会社とともに広告主の事業目標の達成に貢献いたします。

- (※1) Google社が保有するDisplay & Video 360 及び Campaign Manager 360
- (※2) 広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス（いわゆる「予約型」）から「広告効果の最大化」によるビジネス（いわゆる「運用型」）への転換を見据えた、博報堂D Yメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル〈AaaSは博報堂D Yメディアパートナーズの登録商標〉

図1 インプレッションを統合モニタリングする“Tele-Digi AaaS for CTV”の概要図

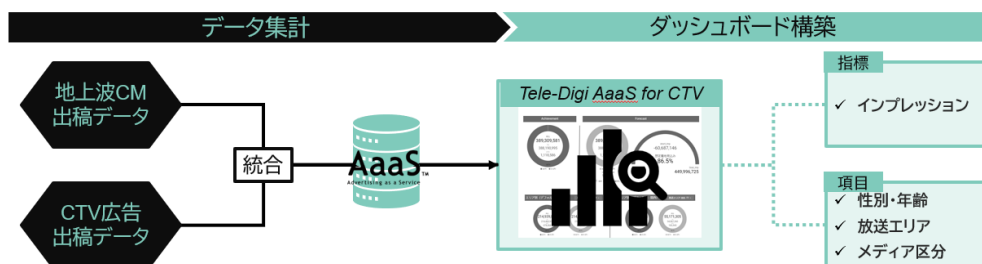
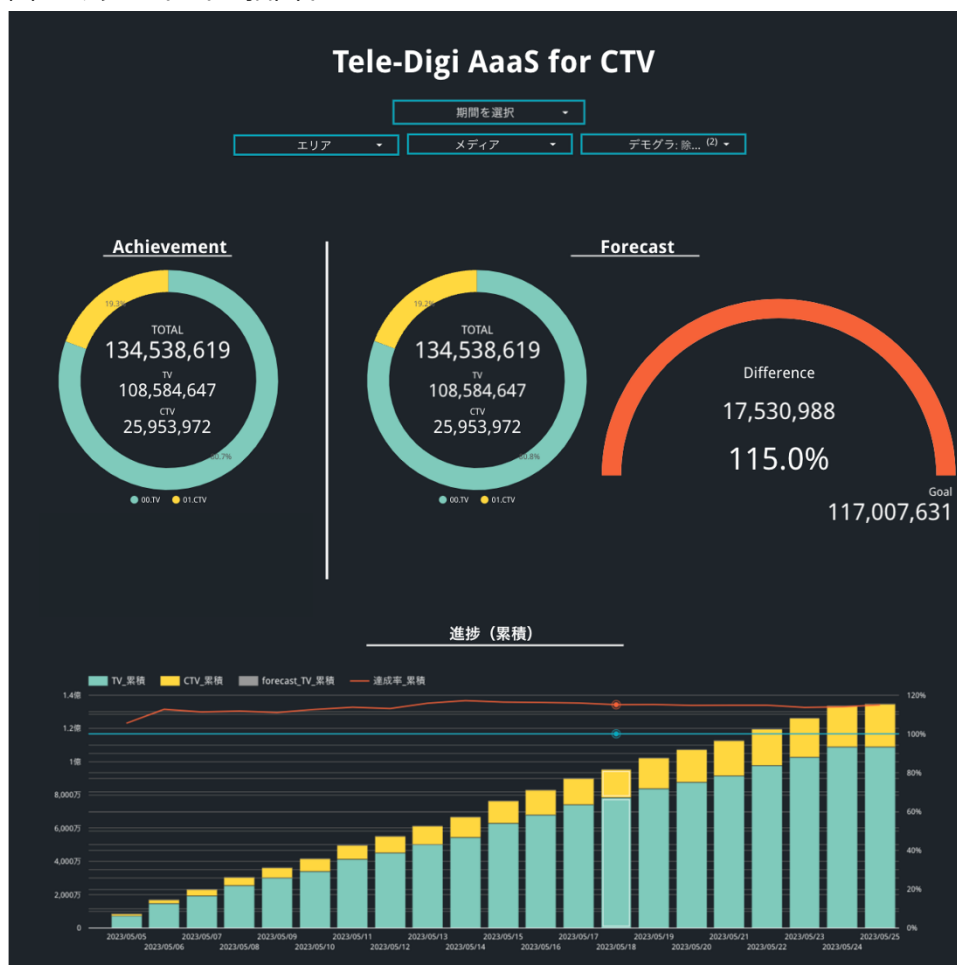


図2 ダッシュボードの描画イメージ



【本件に関するお問い合わせ】

博報堂D Yメディアパートナーズ 広報室 山崎、戸田 Tel : 03-6441-9347

Mail : mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp